



念願かなった熊日駅伝アベック優勝!

市長
随筆

天草市長 安田 公寛

1月29日に開催された第29回熊日郡市対抗女子駅伝大会で天草市チームが、歴史に残る圧巻の大逆転劇を演じ、念願の初優勝を果たしたのに続き、2月12日の第38回郡市対抗熊日駅伝大会では、男子チームが2連覇を果たすというたいへんうれしいニュースが相次ぎました。

最近、県中学駅伝でも市内の中学校が優勝や上位入賞し、進学後の高校や大学でも駅伝の全国大会出場校の主力選手として、多くの天草出身者が活躍しています。これは、学校の先生方や陸上関係者の皆さんが、長距離選手の発掘・

育成を目ざし、連携を図りながら一丸となって合同練習などの強化策に取り組まれてきた、長年のご努力が花開いた成果だと思えます。

私も駅伝が大好きで、今回の快挙を待ち望んでいた一人ですが、駅伝は、選手どうしの信頼や絆、チームワークはもちろんのこと、監督やコーチ、補員の皆さん、さらには日ごろから選手を指導されている関係者の皆さんを含めた総合力で競う競技だと思います。今回、初のアベック優勝を成し遂げた“チーム天草市”に、心から拍手を送りたいと思います。

きら煌めく人々たち

せりう 芹生柿による交易の道“天草宝街道づくり”

松村 一比孝 さん (五和町手野・66歳)



昔から、多年草の田芹が多く自生していたことから、芹生の郷と呼ばれている五和町の手野地区。同地区の松村一比孝さんは、地元の手野まちづくり振興会の会長を務めている。同振興会では、平成20年から芹生の郷の柿づくりがスタート。その中の芹生柿による高級特産品化が、着々と進んでいる。この取り組みは平成5年、同地区にある民家の庭先で突然1本だけ生まれた極上の渋柿が主役。松村さんは、この柿に初めて出会ったとき「色よし、姿よし、味のよさに一目惚れした」と

いう。そのうえで、「まちづくりは夢づくり。この極上柿は、その夢の主役になれると確信した」と話す。その後、手野の代名詞である芹生の郷にちなんでこの柿を「芹生柿」と命名し、生産・加工・販売組織の体制整備や販路開拓を実施。地区住民も期待をもって応援する中、原木1本から今では400本へと栽培本数は増えている。

そして、昨年は1個350〜500グラムある大ぶりで色つやの良い芹生柿を約400個収穫。それを一つひとつ手作りで仕上げた干し柿は、芹生のべっぴんさんとして商品化された。その後、できた芹生のべっぴんさんは、市場開拓のため東京方面へ発送。高級特産品化に向けて着実に準備が進められている。「芹生柿が先陣となり、近い将来『芹生』という地名がブランド化され、地区のさまざまな産品を高級ブランド品として発信できれば」。松村さんは今、手野を出発地とする交易の道「天草宝街道」の実現を目ざしている。

ハッピー BIRTHDAY パースデー

今日で1歳になります



吉田 明依 ちゃん
五和町御領
父・健一さん
母・綾子さん

いつも元気いっぱいなめい。じいちゃん、ばあちゃんこれからもよろしくね。



原田 龍謙 くん
新和町小宮地
父・剛龍さん
母・絵美さん

お寺の小さなヤンチャ坊主(笑)。みんなと元気に遊んで大きくなってね☆



田中 樹 くん
本渡町広瀬
父・英幸さん
母・貴子さん

敏ばあ、茂じい・美代ばあ、いつもありがとう。大好きだよ!



野島 大暉 くん
本町下河内
父・章英さん
母・佳代子さん

稜太郎兄ちゃん、いつもいっしょに遊んでくれてありがとう♡



金子 莉瑠 ちゃん
志柿町
父・健一さん
母・このみさん

毎日元気いっぱい♡これからもすくすく大きくなーれ!!



赤星 豪 くん
五和町手野
父・健太さん
母・歩美さん

ぼくも、くるみ姉ちゃんの事がだあ〜いすきだよ♡



田中 悠士朗 くん
新和町小宮地
父・隆二さん
母・香菜子さん

ごはんをモリモリ食べて、元気いっぱい大きくなってね!!



小手 快晴 くん
東町
父・貴弘さん
母・美生さん

毎日、母お姉ちゃんと晴道お兄ちゃんと仲良くよし☆



原田 百彩 ちゃん
亀場町亀川
父・良平さん
母・明子さん

じいじ、ばあば、いつもありがとう! みんないっぱい遊んでね♪

4月で満1歳になるお子さんを募集します!

- 応募期限=3月12日(日)まで(必着)。
- 応募方法=写真裏にお子さんの住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、コメント(30字以内)、保護者名(父・母)を記入し、〒

863-8631(住所記載不要)天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は9人まで(応募者多数の場合は抽選)とし、応募写真は返却しません。

読者のつぶやき



最近、オリーブ油を使用することが多々あります。私ども高齢者には、はじめは何となく香りがなじみませんでした。だんだんと好みに変わりました。また、先日はオリーブ油を使って料理をしていたら「いいにおいがする。何を作っているの?」と息子がとんできました。オリーブの島に期待しています。
ペンネーム: オリーブばあちゃん

最近、「超」感動したことを話します。それは、1月に行われた熊日女子駅伝大会の事です。最終区で1分30秒という大差を、あと400mで逆転し、天草市を優勝にしてくれました。しかも区間賞・最優秀選手、わずか16歳の少女です。その少女は、私の家のすぐ近くです。うれしくて、涙が出ました。
ペンネーム: スポーツ好きな男性



皆さんからのお便りを募集しています!

身近であったできごとや、季節に思いをはせることなど、100字程度(応募者多数の場合は選考)。※表記などを統一するため、趣旨を変えずに文章を直すことがあります。

- ▶応募期限=3月12日(日)まで(必着)。
- ▶応募方法=寄稿文をまとめたものに、ペンネームと住所、氏名、電話番号を記入し、天草市役所秘書課へ提出してください。

[郵送・持参]
〒863-8631 市内東浜町8-1(郵送の場合は住所記載不要)
天草市役所・秘書課広報聴係
[電子メール]
hisuyoka@city.amakusa.lg.jp